

Rocker Cover Car Race (RCCR)

ロッカー・カバー・カー・レースとはエンジンのロッカーアームを覆っているカバー(ロッカーカバーともタペットカバーとも呼ばれています)に車輪を付けて坂をころがして競走するという一見単純そうで実は奥の深いゲームです。

レースは写真のように、約2mの坂の上から2台でスタート、ゴールに先に着いた方が勝ちという非常にシンプルなルールです。

神戸MGCCが主催しているMeet the MG 2000で、おそらく日本でははじめてだろうと思われる、ロッカー・カバー・カー・レースが開かれました。同クラブでは、MG-TDに乗るNさんが1998年からレース開催を提唱されてこられ、2000年のMeet the MGでようやく実現の運びに至ったそうです。詳細は、HPをご参照下さい。 <http://www.kmgcc.org/>

レギュレーション

- 1) トーナメント方式とする(タイムは関係なし)。
- 2) 2レース実施(坂の角度の変更)、角度は、10～35度の範囲で2種類選定する。
- 3) 英国車のロッカーカバーに限る。・・・これはLBMのローカルルールです
- 4) ロッカーカバーの原型をとどめること。
- 5) 車のホイールベースは14インチ(35.5cm)以内とする。
- 6) 車幅は11インチ(28cm)以内とする。
- 7) 車のホイールは6インチ(15.3cm)以内とする。
- 8) 車の前後のホイールは6インチ以内であれば大小違ってかまわない。
- 9) ベアリングは使用禁止。
- 10) 車軸、軸のどちらかが回転してもかまわない。
- 11) 車両重量は4kg以下とする。
- 11) Race Boardの坂の長さは2m
- 12) Race Boardの平面の長さは5m
- 13) Race参加者は、車検を受けなければならない(ホイールベース、ホイール、車両重量など)。



このような魅力的な車に
仕上げて下さい。

* 本資料は、神戸MGCCの許可を得て作成しています。